

## 2018年度一般社団法人鳥取県臨床工学技士会事業経過報告

昨年6月3日に開催された定期総会において承認された平成30年度事業計画に基づき、各セミナーを開催した。単位取得条件の変更等で参加者が減少するセミナーも見られたが、概ね好評であった。また、8月5日当会では初めてとなる「病院体験・キッズセミナー」を開催した。予想をはるかに上回る約160名の親子連れが訪れ大変盛況で、臨床工学技士の認知度向上に貢献できたと考える。改めて実行委員を始め関わった会員に感謝すると共に、全ての事業を予定通り遂行することができたことを報告する。

日本臨床工学技士会・中四国連絡協議会・日本臨床工学技士連盟の情報は、必要に応じてその都度提供した。この中で、日臨工主催の「臨床工学技士の業務実態調査」においては、各施設代表者の方々には、忙しい中大変お世話になり、全国の回答率が30.5%に伸び悩んだ中、全国で2番目の高い回答率(84.7%：95名)であったことを報告しておく。

### 会 議

#### 1. 定期総会

2018年6月3日(日)鳥取市立病院 2階講義室にて『平成30年度一般社団法人鳥取県臨床工学技士会総会』を開催した。

#### 2. その他会議

理事会は4回開催した。教育委員会は2回開催した。

広報編集委員会は2回開催した。

### 教育委員会関係

平成30年度も「呼吸」、「循環」、「代謝」の3領域について、それぞれ第7回のセミナーを開催した。呼吸セミナーは事前予約のみで170名の定員上限に達してしまい、当日参加を含め事前参加申込みの早期終了を改めてお知らせするといった状況となってしまった。これは、3学会合同呼吸療法士のポイント取得などが要因のひとつとして考えられるが、今後は十分に収容人数のある会場を選定するなど、近年増加傾向にある参加申込みに対応して受講定員枠の拡大を図りたい。一方、血液浄化セミナーでは、その開催時期やポスター配布など広報が若干遅れたことなどが影響した為か、参加者は非常に少ない結果となってしまった。これまで過去のデータも含め、受講率低下の要因分析を進めながら、早い時期でのセミナー広報やプログラムの見直しなど改善を行っていく必要がある。

また、昨年度は鳥取県・島根県臨床工学技士会の共催事業として、第1回山陰臨床工学セミナーを松江市、松江テルサにて開催した。山陰両県は全国的にも技士会員数は少ない地域であり、その中での連携強化や会員の資質向上に繋がる共催事業の創出は当会にとっても重要な課題のひとつであった。第1回の開催にあたっては、多くの会員の皆様はその趣旨をご理解頂き、また、多数のご参加頂いたことは、まずは最初の一步として大きな成果であったと考える。当該セミナーのおもな概要としては、各領域に分け複数メーカーによる製品紹介および機能説明といった内容であったが、今後も引き続き共催事業を継続させながら、将来的には山陰地域での学術大会などへと繋がるよう事業の発展に努めて行きたい。

## 1. セミナーの開催

### 第7回 呼吸療法セミナー

日時 : 2018年7月22日(日) 10:00~16:00

場所 : とりぎん文化会館 第1会議室

テーマ : 「チームで学ぶ!呼吸ケア!」

講演内容 :

①講演Ⅰ「急性期から慢性期にかけた COPD 患者に対する呼吸リハビリテーション」

講師 : 大和大学 保健医療部 総合リハビリテーション学科  
理学療法専攻 阿波 邦彦 先生

②講演Ⅱ「呼吸をしっかりとミてみよう!~呼吸アセスメントの基本~」

講師 : 高梁市国民健康保険成羽病院 地域医療部  
主幹 診療看護師・臨床工学技士 芦田 晃道 先生

③特別講演「呼吸を診る ~呼吸療法の事故をなくすために~」

講師 : 医療法人社団顕鐘会 神戸百年記念病院 麻酔集中治療部・手術部  
部長 尾崎 孝平 先生

④講演Ⅳ「NPPV 療法に必要な知識とアセスメント ~急性期から在宅まで~」

講師 : フィリップス・レスピロニクス合同本社 営業本部  
メディカルサポート部 石川 有紀 先生

### 第7回 循環器セミナー

日時 : 2018年9月9日(日) 10:00~15:10

場所 : 倉吉未来中心 小ホール

テーマ : 「これであなたも不整脈マスター!」

講演内容 :

①講演Ⅰ「モニタの安全管理と重要な不整脈」

講師 : 日本光電工業(株) 品質管理統括部 高橋 信也 先生

②講演Ⅱ「病態から理解するペースメーカー心電図」

講師 : 鳥取大学医学部附属病院 ME センター 雑賀 真也 先生

③講演Ⅲ「当院における遠隔モニタリングシステム管理」

講師 : 松江赤十字病院 医療技術部 臨床工学科 福田 勇司 先生

④講演Ⅳ「遠隔モニタリングチームでの患者管理における看護師の役割」

講師 : 名古屋第二赤十字病院 患者支援センター 黒滝 亜沙子 先生

⑤特別講演「頻脈性不整脈を極める~頻拍が診られるようになりマスタ!」

講師 : 鳥取大学医学部附属病院 循環器内科 加藤 克 先生

### 第1回 山陰臨床工学セミナー

日時 : 2018年12月2日(日)

場所 : 松江テルサ 大会議室 13:00~15:45

内容 : 呼吸・循環・代謝の各領域に関する機器・製品説明

## 第7回 血液浄化セミナー

日時 : 2019年2月24日(日)

場所 : 米子コンベンションセンター 小ホール

講演内容 :

### ①講演Ⅰ「認知症透析看護」

講師 : 鳥取県認知症ケア専門士会 会長

小規模多機能型居住介護施設「浜の絆」師長 小徳 美千子先生

### ②講演Ⅱ「バスキュラーアクセス管理」

講師 : メディキット(株) マーケティング部 看護師 大高 幹久 先生

### ③特別講演Ⅰ「診療報酬と透析技術」

講師 : 一般社団法人 岡山臨床工学技士会 会長

重井医学研究所附属病院 事務部 事務次長 田中 昭彦 先生

### ④特別講演Ⅱ「透析患者と虚血性心疾患」

講師 : 鳥取生協病院 循環器内科 平田 雅子 先生

## 2. 勉強会誌の発行

勉強会誌 Vol.23 をセミナーの内容をまとめ発行した。

## 事務局関係

昨年度は当会初めての試みとなるキッズセミナーの開催や、かねてより念願であった島根県臨床工学技士会との合同セミナーを開催するなど、非常に幅のある活動ができた。その一方で、年々支出も高額となっており、技士会の運営が大変厳しくなっている。そのため昨年は年会費の増額に踏み切った。また定期セミナーでも、講演料や会場代などを賄うため参加費の値上げを行った。それでも余裕ができたわけではない。なんとか赤字が出ないように運営している。好評な活動は維持し、また新しい活動に取り組んでいけるよう、それぞれの運営方法を見直し、収支の適正化を図っていきたい。

## 1. 関連事業

第28回 日本臨床工学会および平成30年度(公社)日本臨床工学技士会総会

メインテーマ『臨床工学技士とマネジメント』

日時 : 2018年5月26日(土) 27日(日)

場所 : パシフィコ横浜(横浜市)

鳥取地区代表代議員として前根会長が参加

平成30年度山陰臨床工学セミナー実行委員会(仮称)

日時 : 2018年6月24日(日)

場所 : 松江生協病院

当会からは藤原教育委員長、原田技士、雑賀事務局長が参加

## 第1回キッズセミナー

日時：2018年8月5日（日） 10：00～15：00

場所：パープルタウン パータン広場（倉吉市）

参加人数：242名（幼児55名、小学生70名、中学生6名、高校生1名、大人110名）

## 第3回 BBQ 親睦会

日時：2018年8月26日（日）

場所：北条オートキャンプ場

参加人数：33名（大人30名、子ども3名）

## 平成30年度第1回中四国臨床工学技士会連絡協議会および組織・学術・若手委員会

日時：2018年4月21日（土）14：00～17：30

場所：ザ・グランドパレス（徳島市）

前根会長、藤原教育委員長、小谷Yボード担当の3名が参加

## 平成30年度第2回中四国臨床工学技士会連絡協議会および組織・学術・若手委員会

日時：2018年9月29日（土）

場所：アスティ徳島（徳島市）

前根会長、藤原教育委員長、小谷Yボード担当の3名が参加

## 第8回 中四国臨床工学会 主催：一般社団法人 徳島県臨床工学技士会

メインテーマ『意思道拓～We clear the way of the Clinical Engineer～』

日時：2018年9月29日（土）30日（日）

場所：アスティ徳島（徳島市）

※30日は台風のため中止

## 『他職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会』

主催：一般社団法人 鳥取県臨床検査技師会、一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

日時：2018年10月21日（日） 10：00～12：00

場所：鳥取大学医学部保健学科

古川技士、市谷技士、雑賀事務局長の3名が講師として参加

## 2. 後援事業

### 第10回 血液浄化 Step Up ビデオセミナーin 広島（主催：一般社団法人 日本血液浄化技術学会）

日時：2018年12月2日（日） 9：30～16：00

場所：広島国際会議場

第 10 回 血液浄化 Step Up ビデオセミナーin 倉吉（主催：一般社団法人 日本血液浄化技術学会）

日時：2019 年 3 月 31 日（日） 9：30～16：00

場所：鳥取県立厚生病院 5 階大会議室

世界糖尿病デーin 鳥取

（主催：鳥取県、鳥取大学医学部附属病院、日本糖尿病学会中国・四国支部、鳥取県糖尿病協会）

日時：2018 年 11 月 14 日（月） 17：45～21：00

場所：鳥取大学医学部附属病院外来中央棟

3. 会誌発行 機関誌「Tottori 臨床工学」26 号を発行した。

#### 4. 会計

平成 29 年度に技士会の運営資産が大幅に減少したことを受け、平成 30 年度は年会費、セミナー参加費を増額した。その結果、各セミナーで赤字になることなく、その他大きな支出もなかったため、運営資産はある程度回復した。しかし、来年度、鳥取県で中四国臨床工学会を開催するにあたって、準備金を確保しなければならないこともあり、今年度も引き続き厳しい運営状況であることを会員の皆様にはご理解いただきたい。

#### 5. 会員状況（2018 年 3 月 31 日現在）

会員数：122 名（内 準会員 1 名、休会会員 1 名） 新入会員 15 名